

【2026年度 1Q2Q】重要英語 履修調整（再履修・再申告）方法

英語科目の再申告が必要な学生は、以下の注意をよく読み、さらに入学年度の学修案内と関係する他の掲示を確認した上で、必要な全ての手続きを自分でおこなうこと。

※留学や休学などの理由で、履修推奨時期に通常クラスを受講できなかった場合も再履修として取り扱います。

■ 未修得科目の履修（表1）

入学年	科目	履修推奨時期	履修	2026 1Q/2Q
25B	英語第一/第二	2025年度 1Q/2Q に	・ 単位を取れなかった ・ 履修しなかった	→ 通常クラスを再履修
	英語第三/第四	2025年度 3Q/4Q に	・ 単位を取れなかった ・ 履修しなかった	→ 再履修クラス を受講
24B	英語第一/第二	2024年度 1Q/2Q に	・ 単位を取れなかった ・ 履修しなかった	→ 通常クラスを再履修
	英語第三/第四	2024年度 3Q/4Q に	・ 単位を取れなかった ・ 履修しなかった	→ 再履修クラス を受講
	英語第五/第六	2025年度 1Q/2Q に	・ 単位を取れなかった ・ 履修しなかった	→ 通常クラスを再履修 (LS-ADV を除く)
	英語第七/第八	2025年度 3Q/4Q に	・ 単位を取れなかった ・ 履修しなかった	→ 再履修クラス を受講
23B	英語第一/第二	2023年度 1Q/2Q に	・ 単位を取れなかった ・ 履修しなかった	→ 通常クラスを再履修
	英語第三/第四	2023年度 3Q/4Q に	・ 単位を取れなかった ・ 履修しなかった	→ 再履修クラス を受講
	英語第五/第六	2024年度 1Q/2Q に	・ 単位を取れなかった ・ 履修しなかった	→ 通常クラスを再履修 (LS-ADV を除く)
	英語第七/第八	2024年度 3Q/4Q に	・ 単位を取れなかった ・ 履修しなかった	→ 再履修クラス を受講

I. 一般的な注意点

- (1) 単位を修得できなかった科目は各自が責任をもって確認し、単位が修得できる科目の申告を行うこと。後日間違いが判明すると申告が認められなくなる。
- (2) 出席クラスが確定するまでは、教科書の購入は控えること。教科書を持っていることは、人数制限の必要が生じた際に有利な条件として考慮されることはない。
- (3) 英語科目と他科目との重複申告は一切認められない。
- (4) 修得できなかった科目のうち2単位までは【「英語第一」～「英語第八」単位認定試験】を受験し単位を取得できる場合もある。詳しくは別途 HP へ掲載済みの【2026年度前学期「英語第一」～「英語第八」単位認定試験】で詳細を確認すること（説明会への参加必須）。

II. 履修申告方法

- (1) 通常クラスで再履修（再申告）したい場合、初回授業で担当教員に受講許可を得てから授業に出席する必要がある。初回授業終了までに担当教員へ履修許可を申し出なかった場合、不許可登録（教員によって履修取消）される場合がある。
- (2) 通常クラスで受講許可を申し出る時期は1Q/2Qで異なる。
- 通常クラス「英語第五/英語第六」の2科目を再履修する場合、1Q/2Q同一のクラスを履修登録し、1Qの初回授業に担当教員へ1Q/2Qの受講許可を得る必要がある。
 - 通常クラス「英語第六」の1科目のみを再履修する場合は、2Q初回授業で担当教員に受講許可を得る必要がある。
- (3) 通常クラスの授業方針によっては、受講を断られることもある。その場合、選出方法は各担当教員に任されているのでその指示に従うこと。受講を断られた場合は、すみやかに外国語事務室（西3号館8階805号室）へ行き受講可能なクラスを確認すること。
- (4) LS-ADV クラスは受講できない。
- (5) 同一の教科書を使用するクラスに同時に2つ以上所属することは認められない。
- (6) 再履修を希望する学生は、1Q/2Qの定められた履修登録期間内に登録すること。
履修登録期間：<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/life-undergraduatetimetables-2026s-03.pdf>

再申告をするべき科目・クラス（後学期）

< 1Q 英語第一, 2Q 英語第二 >

1. 任意の通常クラスを選んで履修をする（表1）。
2. 人数制限の可能性もあるので、担当教員に直接、履修の許可を得ること。

< 1Q 英語第五, 2Q 英語第六 >

1. LS-ADV クラスを除く、任意の通常クラスを選んで履修をする（表1）。
2. 人数制限の可能性もあるので、担当教員に直接、履修の許可を得ること。

< 1Q 英語第三, 2Q 英語第四, 1Q 英語第七, 2Q 英語第八 >

1. 水3-4限もしくは水5-6限開講の再履修クラスを履修する（表2）。
2. 担当教員に履修の許可を取る必要はない。

◆ 注意①

時間割の都合上、どうしても「通常クラス」「再履修クラス」の受講が困難な場合は【英語第一～英語第八 単位認定試験】を受験できる場合がある。

◆ 注意②

「英語第三、英語第四」「英語第七、英語第八」を通常クラスで受講する場合は、後学期3Q/4Qの開講まで待たなければならない。

■ 科目・クォーター対応表（表2）

表2	英語第一	英語第二	英語第三	英語第四	英語第五	英語第六	英語第七	英語第八
1Q	月 or 木/ 1-2 限 通常クラス	—	水 3-4 or 5-6 限 再履修 クラス	—	月 or 木/ 3-4 or 5-6 限 通常クラス (LS-ADV 除く)	—	水 3-4 or 5-6 限 再履修 クラス	—
2Q	—	月 or 木/ 1-2 限 通常クラス	—	水 3-4 or 5-6 限 再履修 クラス	—	月 or 木/ 3-4 or 5-6 限 通常クラス (LS-ADV 除く)	—	水 3-4 or 5-6 限 再履修 クラス
3Q	水 3-4 or 5-6 限 再履修 クラス	—	月 or 木/ 1-2 限 通常クラス (LS-ADV 除く)	—	水 3-4 or 5-6 限 再履修 クラス	—	月 or 木/ 3-4 or 5-6 限 通常クラス (LS-ADV 除く)	—
4Q	—	水 3-4 or 5-6 限 再履修 クラス	—	月 or 木/ 1-2 限 通常クラス (LS-ADV 除く)	—	水 3-4 or 5-6 限 再履修 クラス	—	月 or 木/ 3-4 or 5-6 限 通常クラス (LS-ADV 除く)

問い合わせ：

場 所 外国語事務室 英語科目担当事務（西3号館8階805号室）

開室時間 9:30～16:00

E m a i l eigoscr_a_fl.ila.titech.ac.jp（_a_をアットマークに置き換えて下さい）